

擁壁

## 特長・ポイント

雑草を無くすことで、「景観が良くなり道路環境の改善」になります。

河川・環境

歩行者、自転車走行の様な「弱者に優しい構造」で、「交通事故の減少に寄与」します。

道路

維持管理に要する「草刈り費用が削減」されます。

ブロックの「施工性は従来と同じ」です。特に舗装材の新設施工や撤去工事等も従来と同じ要領で行えます。

水路

最初に施工を始めてから十数年と「圧倒的な実績」を誇り、その「施工総延長は数百キロメートル」と日本一です。

施工後の評価も大変良く、官公庁によっては、「従来と同じ価格なら」と「工法指定」を頂く場合もよくあります。

防火水槽

製品単価も施工費も従来施工と全く同様に「積算も至極簡単」です。

「NETIS登録はすでに10年間掲載済み」で、実績共に申し分ありません。現在は「公知の優れた工法として認知」されて居ます。

上下水道

「従来製品の形状をほぼそのまま確保」しているので車の衝撃荷重に対しても強く、安全性も向上します。

雑草防止工法の突起部は、「植物の成長を確実に止める効果」があります。また「舗装部が突起としっかり噛み合う」ため、「舗装がひび割れたり、ずれたりしない効果」があります。

張出

雑草防止工法に対応する製品には、歩車道境界ブロックのみならず「排水型歩車道境界ブロック・暗渠側溝・鉄筋コンクリートL型・溜桝・L形擁壁」等、多岐にわたります。(表紙の図面参照)

地中線

## 施工写真

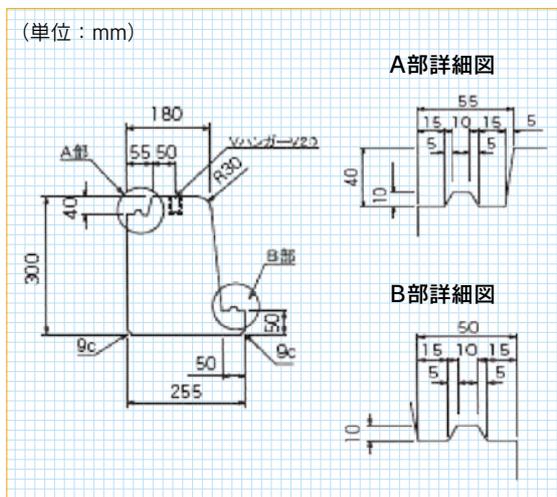
※雑草が全く生えていません。左側：「雑草防止工法」により施工



右側：通常のブロックで施工 ※肌別れて雑草が繁茂しています。

## 歩車道境界ブロック寸法例

(単位：mm)



「日本雑草防止工法研究会」は、産業財産権(特許・実用新案・意匠登録等)を多数取得しています。

太陽光関連

防災・減災・復旧

工法その他